PRESS RELEASE

報道関係各位

2026年11月10日
日本木材青壮年団体連合会

創設30回の節目、木の建築・製品・取り組みを全国から募集

「第30回 木材活用コンクール」12月1日より作品募集を開始

農林水産大臣賞・国土交通大臣賞ほか、「30回記念特別賞」を新設

日本木材青壮年団体連合会（略称：日本木青連）は、木材の優れた活用事例を顕彰する「第30回 木材活用コンクール」の作品募集を、2026年12月1日（火）より開始いたします。

本コンクールは平成9年の創設以来、木造建築や木質空間、木製品、木材に関わる活動など、その時代を映す木材活用の取り組みを全国から募集し、社会へ発信してまいりました。第30回という節目を迎える本年度は、募集部門を4部門に再編し、「30回記念特別賞」を新設しました。建築物だけでなく、家具などの木製品や、地域での木材活用の取り組みも広く募集いたします。

第30回のポイント

4つの募集部門に再編

大規模建築・小規模建築・プロダクト・プロジェクトの4部門で募集します。

「30回記念特別賞」を新設

節目の年を記念した賞です。昨年度新設の「DX賞」とあわせ、特別賞は2作品を予定しています。

応募はWEBで完結

公式サイトから応募用紙（Excel）と作品データ（PDF）をアップロードして応募できます。

募集部門

大規模建築部門

木造（混構造も可）または内外装を木質化した建築物。延床面積300㎡以上

小規模建築部門

木造（混構造も可）または内外装を木質化した建築物。延床面積300㎡未満

プロダクト部門

木材を使用した製品（他の素材との組み合わせも可）。
例）家具、玩具、建具、遊具など

プロジェクト部門

木材利用の普及と木材産業の発展に寄与する取り組み。
例）事業、活動、研究、教育、地域連携、流通、技術開発、情報発信など

日本木材青壮年団体連合会について

全国の木材関連業に携わる青壮年経営者・後継者で構成する団体です。木材の利用促進や、木材産業の発展に向けた事業に取り組んでいます。

募集概要

主催	日本木材青壮年団体連合会
募集期間	**2026年12月1日（火）〜2027年1月15日（金）** 1月15日当日の送信分まで有効
応募対象	建築部門は国内に建つもので、2023年1月1日〜2026年12月31日に完成したもの。プロダクト部門は2026年12月31日までに購入・利用できるもの。プロジェクト部門は同じ期間に実行したもの
応募方法	公式サイトからWEB応募（応募用紙と作品データをアップロード）
表彰	**最優秀賞**　農林水産大臣賞、国土交通大臣賞（各1作品） **優秀賞**　林野庁長官賞ほか（10作品） **特別賞**　30回記念特別賞、DX賞（各1作品） ほかに部門賞、木材活用賞などを加え、計23点を予定
審査委員長	深尾 精一（首都大学東京〈現 東京都立大学〉名誉教授）
結果発表	2027年4月上旬（予定）
表彰式	2027年6月12日（土）、日本木青連 第72回全国会員東海大会（岐阜県内）にて（予定）
公式サイト	**https://mokusei.net/mkc/** 募集要項・応募用紙・過去の受賞作品をご覧いただけます



募集チラシ（PDFをお送りできます）

後援：農林水産省、国土交通省、公益財団法人日本住宅・木材技術センター、一般社団法人全国木材組合連合会、公益社団法人日本建築家協会、一般社団法人日本建築学会、一般社団法人日本インテリアプランナー協会、公益財団法人日本デザイン振興会、公益社団法人日本建築士会連合会、一般社団法人日本建築士事務所協会連合会、一般社団法人JBN・全国工務店協会
特別協賛：株式会社アンドパッド、Modellazione Legno、株式会社データ・ファー・イースト　／　協賛：JKホールディングス株式会社、一般社団法人JBN・全国工務店協会

掲載・取材のお願い　本コンクールの募集情報について、貴媒体でのご紹介をご検討いただけますと幸いです。募集チラシ・募集要項（PDF）と、過去の受賞作品の画像をご用意しております。取材のご希望もお気軽にお問い合わせください。

本件に関するお問い合わせ先
日本木材青壮年団体連合会 木材活用委員会　委員長　田中 俊輔
木材活用コンクール事務局
〒135-0041 東京都江東区冬木6-14 飯沼ビル102
TEL 03-5620-4806　FAX 03-5620-4809　E-mail mkc@mokusei.net

公式サイト

Instagram
@themokkatsu